

ツバメのチュンチュン♪②

はなぐみ 7/8

ツバメのチュンチュンは、パパとママから毎日たくさんのご飯をもらって、日に日に大きくなっていきました。以前は首から上しか見えなかったのに、お腹まで見えるように。「なんかでっかくなってない!?!」「お腹真っ白でフワフワ!」「大きすぎてギュウギュウやん!」などと、絵本とそっくりの姿が見えることや、成長を喜んだりしていました。毎日見ているからこそ変化に敏感に気付く子ども達でした。

黒い折り紙で紙飛行機を折って、羽や口ばし、目を付けるよ!

口ばしはビニールテープ? 画用紙? 何を使おうかなあ

ギュウギュウ!
絵本と一緒にだね!

ツバメのお家や
卵を作ったよ

一緒に走ろう!
ビューン!!

餌だよ~

チュンチュン!
パパとママだよ~

チュンチュンに餌を
あげてみたいでしょ!

ここから飛ばすと
遠くまで行った!

あと1羽だけになった!
チュンチュン頑張れ~!

巣がからっぽだ!
みんな飛べたね!

そしてついに巣立ちの時...朝登園すると、チュンチュンが1羽になってる!と大騒ぎでした。予定よりも少し早かったので悪戯されていないかな?と不安でしたが、保護者の方が「電線に3羽とまっていたよ!」と教えてくれました。「良かった~!!」と一安心。残った1羽は1週間遅れで巣立っていきました。「怖がりさんなのかな」「頑張れ~!」とみんなで思いを寄せたり応援したりしました。

最後のチュンチュンが巣立つまでちょうど3週間でした。飛び立つ瞬間は見ることはできませんでしたが、ツバメの成長に思いを寄せ、命の尊さを感じるきっかけとなりました。どんどん大きくなるチュンチュンに愛着がわき、制作に取り入れることでもっと大好きに!この1学期間で自分がイメージするものを形にする楽しさを感じ、ビニールテープや画用紙の扱い方も上達してきた子ども達。友達のアイデアを「それやってみよう!」と自分も取り入れたり、作ったツバメとごっこ遊びを楽しんだりする姿がとても素敵でした。からっぽの巣を見るとなんだか少し寂しいですが、また来年も来てくれると嬉しいです♪